

ガスヒートポンプパッケージエアコン保守点検業務仕様書

１．目的

本業務は、神戸市立海外移住と文化の交流センターに設置された、ガスヒートポンプパッケージエアコン（以下「GHP」という）の保守点検について、必要な業務の仕様を定め、保守点検業務を効率的かつ適正に実施することにより、GHPの機能を適正に維持することに寄与することを目的とする。

２．対象設備

本業務の対象設備は表１のとおり

表１ 対象設備

機器番号	型 式	能 力	台数	備 考
GHP－１	YGZP560H1N	冷房能力 56.0kW 暖房能力 63.0kW	1	
GHP－２	YGZP560H1N	冷房能力 56.0kW 暖房能力 63.0kW	1	
GHP－３	YGZP560H1N	冷房能力 56.0kW 暖房能力 63.0kW	1	
GHP－４	YGZP710H1N	冷房能力 71.0kW 暖房能力 80.0.0kW	1	
GHP－５	YGZP560H1N	冷房能力 56.0kW 暖房能力 63.0kW	1	
GHP－６	YGZP450H1N	冷房能力 45.0kW 暖房能力 50.0kW	1	
GHP－７	YGZP560H1N	冷房能力 56.0kW 暖房能力 63.0kW	1	
GHP－８	YGZP355H1N	冷房能力 35.5kW 暖房能力 40.0kW	1	
GHP－９	YGZP710H1N	冷房能力 71.0kW 暖房能力 80.0kW	1	

３．保守点検周期

(１) 年次点検 保守点検周期は、各機器とも １回／年とする。

(２) 特別点検 機器設置後経過年数５年ごと又は運転時間 10,000 時間ごとに、特別点検を実施する。

※特別点検実施年度は、年次点検の実施は必要ないものとする。

４．保守点検内容

(１) 年次点検

(a) 別表１「年次点検対照部品一覧」に記載されている部品の状況点検を行う。

(b) 点検の結果、異常や劣化が判明した場合は、速やかに部品の交換を行う。

(２) 特別点検

(a) 別表２「特別点検対象部品及び整備内容一覧」に記載されている部品の保守・整備を

行う。

(3) 故障時は緊急対応を行うこと

5. 報告

点検実施後、速やかに点検結果報告書をまとめ、提出する。報告書には次の資料を添付すること。

(1) 点検結果報告書

(2) 点検写真（部品交換等があった場合には、交換部品の新旧がわかるものを付ける）

(3) その他必要書類

別表1 年次点検対照部品一覧

点検対象	実 施 内 容	備 考
室外機本体	騒音・振動の有無 錆・がたつき・吸音材はがれ確認	
冷却水	水量確認及び補充	
燃料ホース	外観チェック	
Vベルト	外観チェック	
冷却水ホース	外観チェック	
圧縮機本体	動作音、絶縁抵抗測定	
圧縮機オイル	漏れ点検	
冷媒	漏れ点検	
ガス配管	漏れ点検	
排気口	外観チェック	
ブレーカー	外観チェック 動作確認	

別表2 特別点検対象部品及び整備内容一覧

点 検 対 象	点検時期（機器設置後年数又は運転時間）ごとの実施内容			備 考
	5 年 又 は 10,000 時間	10 年 又 は 20,000 時間	15 年 又 は 30,000 時間	
エンジンオイル	●	●	●	
エンジンオイルフィルタ	●	●	●	
エアクリーナエレメント	●	●	●	
点火プラグ	●	●	●	
冷却水(不凍液)	○	○	●	
燃料ホース	○	●	○	
コンプレッサベルト	●	●	●	
発電機ベルト	●	●	●	
排気ドレンオイル吸着マット	●	●	●	
ゼロガバナー				
ドレンフィルター充填石	□	□	□	
バルブクリアランス	△	△	△	
インバーター・電装ボックス フィルター	□	□	□	

●：交換 ○：点検・確認 □：洗浄・清掃 △：調整